

令和2年度 第6回 諏訪区地域協議会 次 第

日時：令和2年12月15日(火) 午後7時から
会場：諏訪地区公民館 集会室

延べ1時間10分

1 開 会

【2分】

2 議 題

(1) 協議事項

① 自主的審議について

【65分】

- 1) 町内会長との情報交換会について（振り返り）
 - ・ 会の運営・進行について

- ・ 諏訪区の課題について

- 2) 今後の進め方について

(2) その他

3 その他

(1) 次回開催日の確認

【3分】

- 日時：令和3年1月 日（ ）午後7時から
- 会場：諏訪地区公民館 集会室
- 内容：(予定)来年度の地域活動支援事業の採択方針等について
(予定)自主的審議について

(2) その他

4 閉 会

自主的審議テーマ検討に関する意見と取組の方向等

区分	No.	手順1 地域協議会委員だけで考えてみる。	手順2 調べる(聞く・見る)		手順3 話し合ってテーマを決める。	手順4 テーマについて深掘りする。		
		第4回地域協議会での意見	町内会長との情報交換会 (R2.11.12)		諏訪区のテーマは？	※参考 取組の方向(例) どんな取組があったらよいか？		
			課題や特長	どんな取組があったらよいか？		※参考 調べること[関係者] どうやって深掘りしていくか？		
課題	(1) 高齢化の進展に関すること	①	・公共交通の便が悪いため、高齢者の移動手段として自家用車以外の選択肢がなく、交通事故のリスクが高まっている。	・運転免許を返納したら移動が困難になる(特に通院)。	・(三和区のように)NPO 法人での医療機関への移動の方法を考えてみてはどうか。 ・地域を回る循環バス、コミュニティ交通の充実	(高齢者の移動手段)	・高齢者が利用しやすい交通手段の確保(公共交通「コミュニティ交通」の充実) ・高齢者の交通事故(加害者・被害者)の防止の意識啓発	・当事者ニーズ[地域の高齢者] ・公共交通不便地域対策[市:交通政策課] ・交通安全施策[市:市民安全課]
		②	・運転免許の返納により自力移動が困難となり、公共交通の利便性も高くないことから、地域活動などへの参加や外出が少なくなっている(心身の健康面への影響)。		・“諏訪の里づくり協議会”が月1回、商業施設への買い物の送迎を行っている。利用者を増やすよう試みてはどうか。		・高齢者が利用しやすい交通手段の確保(公共交通「コミュニティ交通」の充実) ・高齢者の外出の促進(外出意欲増進)	・当事者ニーズ[地域の高齢者] ・公共交通不便地域対策[市:交通政策課] ・健康増進施策[市:高齢者支援課] ※地域の団体[諏訪の里づくり協議会、歌声クラブひまわり、未楽来すわ]
		③	—	・一人暮らしの方が結構いる。一人暮らしの方が多くなると今後困ってくる。	・民生委員等に見回りをしていただき、情報を共有する。	(独居高齢者の安全確認)		・独居高齢者の見守り等施策[市:高齢者支援課] ・社会福協議会等
	(2) 少子化の進展に関すること	①	・小学校の統廃合(閉校)のおそれがあるため、体育大会等の地域行事が開催できなくなる。	—	—	(地域行事の継続)	・地域行事の継続	・方針・検討状況[市:教育総務課] ・先行事例[他地区:浦川原、谷浜など] ※地域の団体[諏訪の里づくり協議会]
		②	・小学校の統廃合(閉校)のおそれがあるため、児童の通学のための保護者負担の増加や、通学時の安全・安心が確保されなくなる。 ※現時点でも一部で集団登校にならない。	—	—	(最適な通学手段)	・過度な負担とならない安全・安心な通学手段の実現	・当事者ニーズ[PTA 等] ・方針・検討状況[市:教育総務課]
		③	・保護者の数が少ないため、学校活動の保護者の役割(負担)が増加している。	・複式学級となっている。	・3地区(津有区、高士区)と統合し、雄志中学校付近に小学校を新設したらよいのではないか。	(学びの環境等)		・当事者ニーズ[PTA 等] ・方針・検討状況[市:教育総務課]
		④	—	・児童の数が少ない。 ・地域の子どもが成人したときの勤め先がないため地区外に出て行ってしまう。	・地区外の人を呼び込む。新たに入ってきてもらう。 ・魅力的なまちにするには、手軽に買い物ができるとういのではないか。	(転入者の増、転出者の減)		・移住・定住促進策[市:自治・地域振興課] ※地域の団体[移住促進諏訪の会]
		⑤	—	・子どもがいない。未婚者も多い。	・未婚者の結びつきを強めるための交流会、若者が集まるイベントなどのお祭りのようなもので交流をしてはどうか。	(出生者数の増加)		・当事者ニーズ[?]

区分	No.	手順1 地域協議会委員だけで考えてみる。	手順2 調べる(聞く・見る)		手順3 話し合っってテーマを決める。	手順4 テーマについて深掘りする。	
		第4回地域協議会での意見	町内会長との情報交換会 (R2.11.12)		諏訪区のテーマは？	※参考 取組の方向(例) どんな取組があったらよいか？	※参考 調べること[関係者] どうやって深掘りしていくか？
			課題や特長	どんな取組があったらよいか？			
(3) 人口減少の進展に関すること	①	・空き家の増加により、防犯上のリスクや管理(草刈り等)の負担の増加が懸念される。	・空き家も増えてくる。 ・空き家等を今後どうするのか話し合ってもらえるよう、町内会から所有者に働きかけることを考えている。	・空き家を希望する人もいる。情報発信が不足しているのではないか。	(空き家対策)	・空き家の活用 or 取り壊し ・防犯活動(見回り等)の実施	・当事者ニーズ[空き家所在町内会等] ・空き家対策[市：建築住宅課] ・防犯対策[市：市民安全課] ※地域の団体[移住促進諏訪の会]
	②	・耕作放棄地が増加し、生活環境が悪化していく。	・耕作放棄地については、具体的には水田ではなく、畑の耕作者が減ってくるのが心配である。 ・耕作放棄地(特に畑)が、このままでは企業に独占されてしまうのではないかと。	・市民農園のように貸し出しを行ってはどうか。 ・地域で法人化してはどうか。	(休耕畑の活用)	・耕作放棄地の担い手の確保(農業法人、民間企業、移住者等)	・当事者ニーズ[地主、農業法人等] ・耕作放棄地対策[市：農政課]
	③	・消防団や農業法人への参加者など、地域の活動を担う人的資源が不足(人員が硬直化)し、住民の負担が大きくなる。	・農業の担い手が少なく、いづれはいなくなる。 ・農業法人はいくつかある。稲作は1年の半分ほどの作業で終わってしまい、若い人は収入面で不安があり、後継ぎも少なく、労働力不足につながっているのではないかと。	・外部から人を雇ってはどうか。	(外部人材の活用)	・人的資源の確保(市内外からの関係人口の増加、移住者等)	・当事者ニーズ[消防団、農業法人等] ・各施策[市：危機管理課、農政課、自治・地域振興課等]
(4) その他	①	—	・交通関連の整備について、例えば白線を引いたり、ミラーを取り付ける場合は、町内会で行わなければならない。	・地域協議会の活動の中で対応してもらえるようになるとよい。	(交通安全の促進)		・当事者ニーズ ・地域活動支援事業の趣旨
	②	—	・全体的に認知を高めていくにはアピール不足である。	・ホームページ等で魅力を積極的にアピールしていけばよい。	(諏訪区の発信)		※地域の団体[くびき野諏訪HP運営委員会、その他各種団体]
	③	—	・地区公民館が老朽化している。	・耐震補強し、リフォームして継続したらよいのではないかと。	(地域に必要な公の施設)		・当事者ニーズ[利用者] ・公の施設再配置計画[市：社会教育課、行政改革推進課]

区分	No.	手順1 地域協議会委員だけで考えてみる。	手順2 調べる(聞く・見る)		手順3 話し合ってテーマを決める。	手順4 テーマについて深堀りする。	
		第4回地域協議会での意見	町内会長との情報交換会 (R2.11.12)		諏訪区のテーマは？	※参考 取組の方向(例) どんな取組があったらよいか？	
			課題や特長	どんな取組があったらよいか？		※参考 調べること[関係者] どうやって深堀りしていくか？	
自然環境	①	・市民の森(二貫寺の森)が立地し、自然に恵まれている。	・「森」というより、整備不良のため「やぶ」のようになっている。誰もが普通に散策やジョギング等ができるような明るいイメージの場所にしていったらどうか。 ・発信不足。もっと活用したほうが良い。 ・広い土地を無駄にしているのではないか。	・ホームページに掲載し、もっと情報発信すれば、別の結果ができるのではないか。 ・広大な公園として利用できる方法を考えてはどうか。	(環境改善、有効活用)	・自然を売りにしたレクリエーション活動などの実現	・市民の森活用案[市:農林水産整備課] ※地域の団体[諏訪の里づくり協議会]
	②	・妙高山やはさ木など景観がよい。	・自然に恵まれていることを考えると、魅力的な面もある。	・今は取組を変える必要はない。	()	・景観保全に対する意識の増進	※地域の団体[未楽来すわ]
特長	①	・(自家用車があれば)市街地や海・山に短時間で行ける。	—	—	()		
	②	・交通量が少なく静かである。	—	—	()		
	③	・福祉施設や病院がある。	—	—	()		
	④	・住民の人柄がよく、協調性があり協力的な地域である。	—	—	()		
	⑤	・3世代世帯が多く、家族(世代間)の結びつきが強い。	—	—	()		
その他	①	・地区独自のホームページを有している。	・多彩な活動があってよい。	・今後も地域活動支援事業による活動の支援を続けていく。	()	・各主体の活動目的に応じた対象者への継続的な情報発信	※地域の団体[くびき野諏訪HP運営委員会、その他各種団体]

令和 3 年度 地域活動支援事業事前説明会 実施計画 (案)

1 目 的

地域活動支援事業の制度の趣旨や応募手続き等の説明を行うことで、地域の課題解決や活力向上に資する事業の提案を促す。

2 開催日及び会場

開催日：令和 3 年 月 日() 午後 時から(35 分程度)

会 場：諏訪地区公民館 集会室

※ 昨年度は、3 月 4 日(水) 午後 7 時から
の開催を予定したが、新型コロナウイルス
感染防止対策のため中止した。

3 参加対象者

- ・ 諏訪区内で活動する各種団体

4 出席者

- ・ 諏訪区地域協議会委員
- ・ 中部まちづくりセンター職員

5 内 容

(1) 開会 (4 分)

- ・ 中部まちづくりセンター長あいさつ ①
- ・ 川上会長あいさつ(出席委員の紹介) ③

(2) 令和 3 年度 地域活動支援事業の概要説明等 (30 分)

- ・ 概要説明等 ⑩
- ・ 質疑応答 ⑩

※ 必要に応じて、参加団体から地域活動支援事業に関する意見を聴取する。

※ 内容については、次回の地域協議会で改めて確認する。

(3)

閉会 (1 分)

- ・ 山田副会長あいさつ ①

※ 閉会后、参加者からの個別相談に対応(事務局)

6 開催周知

- ・ 地域協議会だより(広報上越 1 月 25 日号に合わせて全戸配布)
- ・ 各種団体代表者に案内を送付(過去の提案団体を予定)
- ・ 地域協議会委員による声掛け ご協力をお願いします。